

## 「脱構築主義者の建築」展（1988）

Deconstruction とはフランスの哲学者デリダの用語である。西歐の形而上学に対する批判的な態度、または解釈の方法を指す。テキストやシステムに内在する矛盾を暴き出し、再構築することを意味する。

1988年にニューヨークのMoMで開催された「脱構築主義の建築家展」(Philip Johnson監修)は、デリダのこの方法に強く影響された建築家達が一同に会した。この時のバネラーが、下で取り上げた赤枠の人物たちである。

この展覧会が脱構築主義の建築の走りとされる。



□Jacques Derrida(仏)  
1930-2004  
哲学者  
脱構築などの概念で知られる。

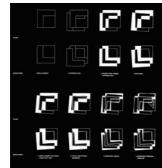


□Philip Johnson(米)  
1906-2005  
アメリカ・モダニズムの建築家。  
MoMaのキュレーターなど。



□磯崎新(日)  
1931~

脱構築主義の建築家に様々な形で関与。  
阪神・淡路大震災以降は「破壊された建物を見た衝撃のあとでは、デコンストラクションというファンションは終わったと言わざるを得ない」と批判。



□「Guardiola House」  
Peter Eisenman(米)



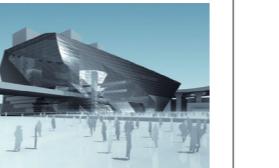
□「Villa Dall' Ava」  
Rem Koolhaas(蘭)



□「ザ・ビーグ」国際コンペ案  
Zaha Hadid(イラク)



□「関西国際空港」コンペ案  
Bernard Tschumi(瑞)



□「Shenzhen Museum of Contemporary Art building」  
COOP HIMMELB(L)AU



□「ベルリン・ユダヤ博物館」  
Daniel Libeskind(波)



□「Guggenheim Museum Bilbao」  
Frank Owen Gehry(米)



□Peter Eisenman(米)  
1932~

アメリカ出身のプロフェッサー・アーキテクト  
脱構築主義建築の建築家。



□Rem Koolhaas(蘭)  
1944~

ジャーナリストや脚本家としての活動歴あり  
『錯乱のニューヨーク』など反響を呼んだ著書多数。



□Bernard Tschumi(瑞)  
1944~

プロフェッサー・アーキテクト  
ラ・ヴィレット公園コンペ(1982)で有名。



□COOP HIMMELB(L)AU  
1968~

Wolf Prix(奥 1942).Helmut Swiczinsky(波  
1944).Michael Holzer(1971年に脱退)によ  
って設立。



□Daniel Libeskind(波)  
1946~

長らく「建築しない建築家」と評されてい  
たがユダヤ博物館コンペ(1988)以降、実  
作が増える。



□Frank Owen Gehry(米)  
1929~

アメリカ出身のプロフェッサー・アーキテ  
クト、脱構築主義建築の建築家。

## 元 IAUS (建築都市研究所) 所属

IAUS とは Institute for Architecture and Urban Studies の略であり、「建築、都市デザイン、都市計画など相互関連する領域を研究、設計、教育する独立法人であり、1967年ニューヨーク州立大学評議会の認定を受け」て設立された。Peter Eisenman が主催していた当時、Colin Rowe や Kenneth Frampton, Manfredo Tafuri, Anthony Vidler なども所属していた。

師弟関係。Zaha は AA スクール時代に Koolhaas に師事し、卒業後は OMA に所属。



□Zaha Hadid(イラク)  
1950~

ロシア構成主義の影響を受けた  
コンセプチュアルなドローイングが特徴。

## AA スクール (英国建築協会付属建築学校) 出身者

AA スクールとはイギリス(ロンドン)にある私立建築学校で、英国建築協会付属建築学校(Architectural Association School of Architecture)の通称。創立は1847年。

AA スクールが近代建築や脱構築主義の建築に与えた直接的影響は不明だが、卒業生の多くが特にポスト・モダン以降の建築界に大きな影響を与えている。

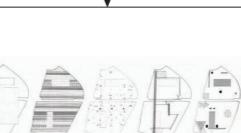
卒業生 (wikipediaより):  
アーキラムの前々、レム・コールハース、ザハ・ハディッド、リチャード・ロジャース、  
ケネス・フランプトン、ウォルフ・ブリックス(コーブ・ヒメルブルク)、  
ベン・ファン・ベルケル(UNスタジオ)、平沼孝一、ジェフリー・ジェリコー、  
ウィル・アルソップ、エイダ・カルミ=メラメダ、オレ・スケーレン、  
キース・レイヴァッド、ヨーリン・フルニエ、シウ・カイ・カン、  
ジエムス・マクラレン、ジェーン・ドリュー、ジエフリー・パク、  
ジャン=ミシェル・ヤスバース、ジョニー・グレイ、ジョン・フレイザー、  
ジョン・ボーソン、スティーヴン・ホール、セドリック・ブライス、  
デヴィッド・チバーフィールド、デニス・シャーブ、デニス・ラズディン、  
トマス・ハイティ、トニー・フリットン、ナイジェル・コーン、ニコラス・グリムシャウ、  
キーデル・テラーニ、ハーバート・ベイカー、ハーベート・マスキン、  
ピアーズ・ゴフ、ビーター・ソルター、ビーター・プランデル・ジョンソンズ、  
フィリップ・ドーソン、フィリップ・ハウエル、マーク・フィンシャー、  
マイケル・ヴェントリス、マイケル・ウルリッヒ・ヘンスル、マイケル・ホブキンス、  
マティアス・ザウエルブルフ、モゼン・モスタファヴィ、ヤネク・コナルスキ、  
ラム・カルミ、ルイーザ・ハットン、ロバート・フルノー・ジョンソン、ロビン・エバンス  
など多数

## ラヴィレット公園コンペ(1982)

1983年に行われたラヴィレット公園のコンペは当時の建築界で大きな注目を集めた。審査員には磯崎新もいた。

結果は806チームの中からベルナール・チュミの案が選ばれた。チュミの案は、公園を点と線で解体し組み合わせるという、デコン建築らしさをうかがえる案だった。

ちなみにこのコンペはレム・コールハースを一躍有名にしたコンペでもある。敷地を帯状に分割して、それぞれのブロックで異なるプログラムを計画したレムの手法に対し、磯崎は、「まるで映画や雑誌でも編集するかのような手つき」と評した。



□Rem Koolhaas

システムティックなコンセプトで公園の将来像をデザインせずに構造化する試み。風景の構造化、自動操縦装置としてのプログラミング試験。



□Bernard Tschumi

デジタル時代を先取りしたレイヤー手法と、偶発的な関係が自動的に発生するように仕掛けられた赤いフォリーが注目を集めた